

事業評価書

施設名称	八森温泉ゆりんこ	指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
所在地	酒田市麓字緑沢 2 9 番地の 8	評価期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日
指定管理者	鳥海やわた観光株式会社 電話番号 0234 - 64 - 2001	施設 所管課	地域創生部交流観光課 電話番号 0234 - 26 - 5759

年度	1 年目 (実績) 令和元年度	2 年目 (実績) 令和 2 年度	3 年目 (実績) 令和 3 年度	4 年目 (実績) 令和 4 年度	5 年目 (計画) 令和 5 年度	指定管理期間 合計
施設開館数 (日)	337	310	341	335	341	1,664
利用者数 (人)	159,127	125,701	138,769	141,554	143,000	708,151
指定管理業務の収支 (円)						
収入 ①	102,648,104	77,826,602	91,466,104	77,998,374	122,603,000	472,542,184
うち 利用料金	59,130,058	46,716,339	49,521,696	50,182,614	63,500,000	269,050,707
うち 指定管理料	6,646,445	11,833,131	24,332,329	7,382,833	6,620,000	56,814,738
うち 上記以外	36,871,601	19,277,132	17,612,079	20,432,927	52,483,000	146,676,739
支出 ②	108,915,230	90,487,896	81,234,868	89,381,896	126,203,000	496,222,890
差引 ①-②=③	▲ 6,267,126	▲ 12,661,294	10,231,236	▲ 11,383,522	▲ 3,600,000	▲ 23,680,706

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
1 履行状況の評価				
1 業務執行に関する事項				
(1) 業務執行体制	1	業務執行体制 (指揮命令系統、業務責任者等) が明確になっているか	○	○
(2) 人員の配置	1	施設の管理運営に要する人員を効率的に配置しているか	○	○
(3) 有資格者の確保	1	指定管理業務を遂行する上で必要な有資格者を確保しているか	○	○
(4) 職員研修の実施	1	職員の指導・研修が適切に行われているか	○	○
(5) 労働環境・条件	1	適切な労働環境や条件が確保され、労働関係法令が遵守されているか	○	○
2 業務手続きに関する事項				
(1) 再委託の管理	1	市への承認手続き、報告書等による履行確認等がなされているか	○	○
(2) 取扱説明書の整備保管	1	設備・機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	○	○
(3) 管理記録等の整備保管	1	業務日誌や点検記録、修繕・故障履歴等が整備・保管されているか	○	○
(4) 報告書等の提出	1	業務報告書、事業報告書、事業計画書等が適切に提出されているか	○	○
3 施設の維持管理に関する事項				
(1) 点検・保守	1	施設・設備の点検・保守は確実にされているか	○	○
(2) 清掃・環境保全	1	清掃・環境保全 (植栽、廃棄物処理等) が適切に行われているか	○	○
(3) 保安・警備	1	防犯対策やマスターキー等の鍵の管理は適切に行われているか	○	○
(4) 備品等管理	1	市で準備した備品等に不足がなく、適切に管理されているか	○	○
(5) 施設・設備修繕	1	リスク分担に基づく、修繕は適切に行われているか	△	△
4 法令遵守・安全対策に関する事項				
(1) 法令の遵守	1	法令等で定められた書類を遅滞なく提出されているか	○	○
(2) 個人情報の取扱い	1	個人情報の漏洩、滅失等、適正な管理のため必要な措置を講じているか	○	○
(3) 安全対策の確保	1	事故防止や避難訓練などの対策が適切に確保されているか	○	○
(4) 緊急時の対応	1	緊急時の連絡網や対応マニュアル等が整備されているか	○	○
点数 (標準点 18)			17.5	17.5
総括評価			B	B

≪指定管理者の自己評価≫

施設の維持管理及び運営は、適切に行っています。温泉施設は、経年劣化による不具合がたびたび発生している状況で、その都度酒田市に相談しながら修繕しています。軽微なものはその都度対処しています。今後も市と相談しながら、営業に支障が生じないように修繕を行っていききたい。

≪施設所管課の評価≫

施設の維持管理及び運営は、適切に行われている。修繕については、ボイラー関係など営業に大きくかわるものから優先順位をつけ適宜実施していききたい。

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
2 サービスの質の評価				
1 施設の運営に関する事項				
(1) 開館日等の遵守	1	開館日・開館時間は守られているか（臨時開館等の手続きは適正か）	○	○
(2) 使用許可の手続き	1	施設の使用許可は条例等に従い適切に行われているか	○	○
(3) 接遇対応の状況	1	利用者への接遇対応は適切に行われているか	○	○
(4) 情報発信	2	利用促進を図るため積極的な情報発信が行われているか	○	○
(5) 利用者ニーズへの対応	2	利用者アンケート等を行うとともに、苦情や要望等に適切に対応しているか	○	○
2 施設の利用に関する事項				
(1) 施設の平等利用	1	一部の利用者への不当な利用制限や優遇措置は見受けられないか	○	○
(2) 利用料金の徴収	1	利用料金の徴収は適正に執行されているか	○	○
(3) 利用料金の減免	1	利用料金の減免手続きは適正に行われているか	○	○
(4) 事業の実施状況	2	事業計画書にある事業が計画どおり実施されているか	○	○
(5) 利用状況	2	利用者数が前年度の実績（又は当初の目標）を上回った（又は達成した）か	○	○
3 業務水準等に関する事項				
(1) 要求水準の状況	2	指定管理業務の要求水準は達成できているか	○	○
(2) 経費節減の取組	1	管理に係る経費を節減するための取り組みはされているか	○	○
(3) 地元貢献	1	地元貢献に資する取組み（地元雇用・地元企業活用等）が行われているか	○	○
(4) 環境対策	1	環境に配慮した物品購入、省エネ、リサイクル推進等が行われているか	○	○
(5) 自主事業の状況	2	自主事業の質は妥当であり、利用者ニーズを捉えたものであるか	○	○
(6) 前年度評価の活用	2	前年度の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	○	○
4 その他施設の性質又は目的に応じて必要と認める事項（指定管理者選定時の追加評価項目）				
(1) 各施設の利用に応じた管理手法	2	施設の機能を最大限に発揮し、かつ、その保持に努めるための取り組みが行われているか	○	○
(2) 安全で快適な環境の提供	2	市民に安全で快適な環境とより良いサービスを提供するための取り組みが行われているか	○	○
(3) 観光及びスポーツレクリエーションの振興方策	2	本市の観光及び市民のスポーツレクリエーションの振興を図るための取り組みが行われているか	○	○
(4)	2			
(5)	2			
点数（標準点 29）			29	29
総括評価			A	A
《指定管理者の自己評価》				
<p>施設の利用状況はコロナ禍の影響で一時的に落ち込んだが、温泉部門を中心にだいたい回復してきています。店頭販売では、唐揚げ、いちごや里芋などの農産物の販売なども行っています。誕生祭やあったかマルシェなどのイベントでテントで食品の販売や、八森自然公園でのイベントに合わせて、食事の販売も行いました。冬期間露天風呂の営業休止でお客様に大変ご迷惑をおかけしました。これらを含め、旬な情報をSNS（Facebook、line）を活用して情報を積極的に発信しています。</p>				
《施設所管課の評価》				
<p>コロナ禍以前の入場人数には及ばないものの、令和3年度からも増加で推移している。 八森公園やゴルフ場など近隣の施設を上手く活用した上でさらなる集客増を図っていただきたい。 HPやSNSでの情報発信については以前より力を入れており今後さらに活発にしていきたい。</p>				

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
3 サービスの安定性の評価				
1 指定管理業務の収支	1	指定管理業務の収支は良好であるか	○	△
2 区分経理の実施	1	指定管理業務と他の業務の経理区分が整理されているか	○	○
3 経理処理	1	適正な経理処理が行われており、支払遅延の発生等はないか	○	○
	1	財務諸表は法令等に準拠して作成されているか	○	○
	1	損益計算書の数値が適正に収支決算書（様式18の1）に表示されているか （数値が一致していない場合は対応関係の説明を求めること）	○	○
4 現金等の取扱い	1	現金や金券の取扱い、通帳の管理は適切に行われているか	○	○
5 団体の経営状況	1	団体の経営状況は良好であるか	○	○
	1	偶発債務・簿外債務等の存在が指摘され、財務健全性が脅かされていないか （監査報告書により確認）	○	○
	1	事業の存続を脅かす異常事項が指摘されていないか（監査報告書により確認）	○	○
点数（標準点 9）			9	8.5
総括評価			A	B
《指定管理者の自己評価》 サービスを安定的に提供していくため、経営の安定に努めています。燃料高騰に伴う露天風呂の休止など、その時々状況に合わせて、削減できるところは削減、縮小できるところは縮小するなど、迅速な対応を心がけています。今後もこのような取り組みは継続しながら、新たな増収策にも取り組み、SNSを活用して情報発信し、売上げの向上に努めていきます。		指定管理者自己評価実施日 令和 5 年 4 月 28 日		
《施設所管課の評価》 安定的な経営のために必要なコストカットを適宜実施している。厳しい状況ながら工夫を凝らし、売り上げの向上に努めている。				
総合評価（各総括評価に基づく評価）				B
《施設所管課による総合評価》 コロナ禍以前の入れ込み数には及ばないものの、利用者数は回復傾向である。 指定管理業務だけでなく、自主事業も活用した上で経営改善を目指しており、今後も継続して実施していただきたい。		評価実施日 令和 5 年 4 月 28 日		
指定管理者選定委員会評価				B
		評価実施日 令和 5 年 7 月 25 日		
利用者数や利用料金収入は回復してきているが、燃料費や光熱水費の高騰等により増加した支出が収入を上回り、指定管理業務収支が赤字となったことなどから、「B」評価となった。 このような環境下においても、HPやSNSでの情報発信の充実や自主事業の積極的な実施等、利用者数の増加を図っており、今後も一層の取組みに期待する。				